

# 「決算」について 日刊木材新聞に掲載されました

株式会社ハウスフリーダム（本社：大阪府松原市、代表取締役社長：小島 賢二）は2023年8月10日に大阪証券取引所にて会見を実施した第2四半期決算発表の内容について2023年8月18日(金)に日刊木材新聞社様に掲載されたことをご知らせいたします。

当社では、今後も決算発表の会見を積極的に行っていく予定です。

【日刊木材新聞 8月18日付 2ページ】

減収も経常増益  
ハウスフリーダム  
（大阪府松原市、小島賢二社長）は、前年同期比20%以上の減収ながら、営業、経常利益ともに大幅な増益となった。前期は特別利益があったことで当期純利益は減益となった。セグメント別では、不動産仲介事業が売上高9億3400万円（前年同期比8・5%増）、セグメント利益8700万円（同38・3%減）、取扱件数は725件（同0・1%減）と横ばいながら、取扱金額が増加し、手数料収入が増加した。新築戸建て分譲は売上高25億円（同42・5%減）、セグメント利益700万円（同82・5%減）、販売戸数は99戸（同37・7%減）にとどまった。不整形地に合わせたプラン提案や、個別にニーズに即した商品の提供など

当期純利益 ▲251(－) ▲321(－)  
当期純利益

**決算**  
23年12月期中間

に努めたが、1戸当たりの販売価格は2490万円（土地販売のみを含む）で同200万円低下した。不動産賃貸事業は売上高9億4400万円（同161・5%増）、セグメント利益3億400万円（同178・9%増）と増加。1棟売りのアパートなど7棟を販売、平均は1億3000万円台。「戸建て分譲の仕入れ、場長で土地を仕入れ、場所や規模に応じて事業化をしている」（小島社長）。

ハウスメン  
ト利益5100万円（同49・5%減）、新築請負が減少し、中古

ハウスメン  
ト利益5100万円（同49・5%減）、新築請負が減少し、中古

ハウスメン  
ト利益5100万円（同49・5%減）、新築請負が減少し、中古

ハウスメン  
ト利益5100万円（同49・5%減）、新築請負が減少し、中古

< 報道関係者からのお問い合わせ先 >

株式会社ハウスフリーダム 広報担当 岡野 TEL：072-343-5255

Mail：okano@housefreedom.co.jp